



45450-XKPE-K0S0

CIVIC TYPE-R ACTIVE GATE BRAKE ROTOR

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

△使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれが有り、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・交換直後はパッドとローターの間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みがでるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品は純正ローターに対しスリット加工が施されている為、ブレーキペダルに振動が伝わる場合がありますが、商品性能上問題ありません。
- ・ブレーキローターは消耗部品です。スリット形状が確認できなくなったら磨耗限度に達しているので、必ず交換して下さい。
(本製品の磨耗限度:片側1mmまで)
- ・スポーツ走行等で摺動面上に5mm以上のクラックが入ってしまった場合は危険ですので、必ずローターを左右同時に交換して下さい。
- ・装着後はブレーキローターおよび関連部品の磨耗やその他異常がないか定期的に点検して下さい。万が一異常が認められた場合は直ちに修理または交換を行って下さい。
- ・本製品は無限製ブレーキパッドとの組み合わせを想定して設計されております。純正もしくは無限以外のブレーキパッドとの組み合わせにおいては未確認であり、ジャダーやノイズが発生する場合があります。

本製品の特性

- 逆ベンチ構造の採用により、高熱時に起きる摺動面の熱倒れ量の低減・耐ヒートクラック性の向上、および約10%の軽量化を実現しています。
- 素材にレース等でも使用されているハイカーボン材を使用し、スポーツ走行時の特性を向上させています。
- 常にブレーキパッド表面をクリーンな状態に保ち、制動時に発生する高温のガスを効率よく排出させて耐フェード性を高めるスリット加工を施しています。
- ローター表面に防錆処理を施すことで錆の発生を抑制しています。
※この処理によりローターそのものの錆の発生を一定量抑える効果がありますが、ブレーキパッドに含まれる鉄分などによって塗膜の上から錆が発生する場合があります、予めご了承下さい。

作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。

【本製品の適合車種】 シビック タイプ R (ABA-FD2)

- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取外し時に落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。



- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・本製品は左右でスリットの方向指示がありますので製品のスタンプに従って正しい位置に取付て下さい。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行ってください。
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

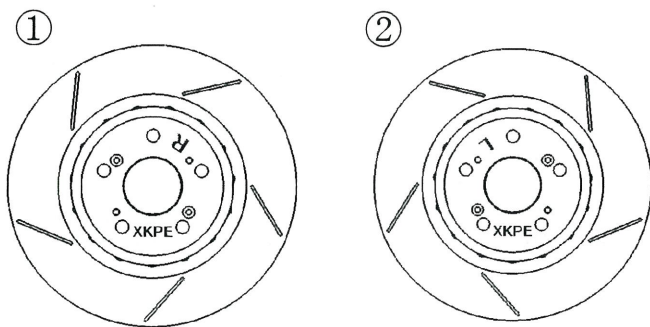
商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業課 【営業時間 9:00~18:00】

TEL: 048-462-3131 FAX: 048-462-3121

【構成部品内容】

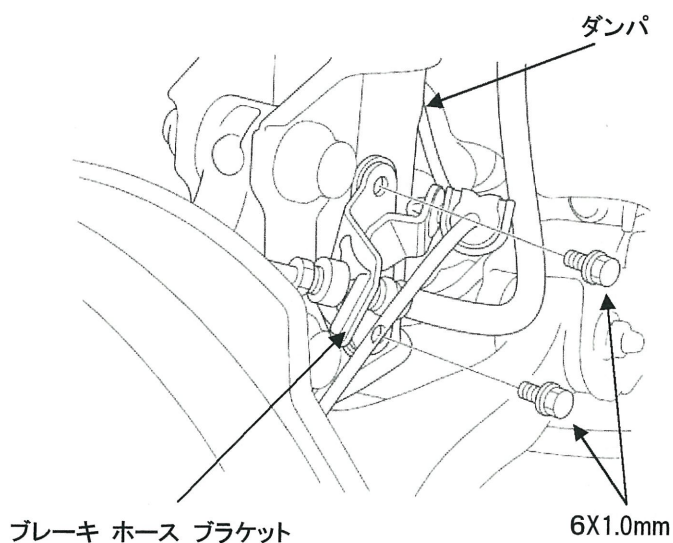


NO.	名称	内容数
1	フロント ブレーキ ディスク(R)	1
2	フロント ブレーキ ディスク(L)	1
3	取付・取扱説明書(本書)	4P

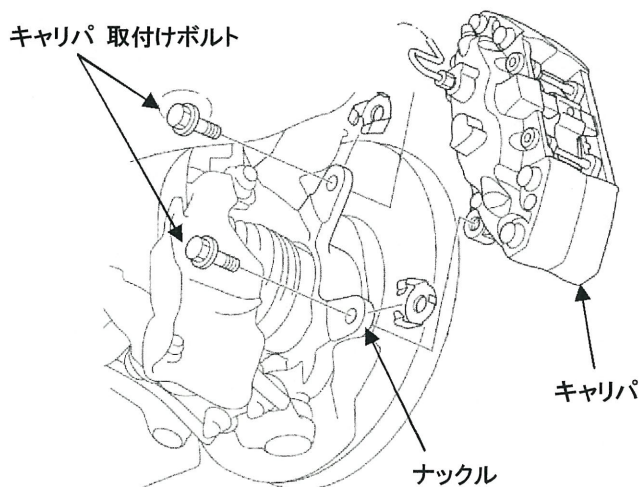
【フロント ブレーキ ディスクの交換】

1. フロント ブレーキ ディスクの取外し

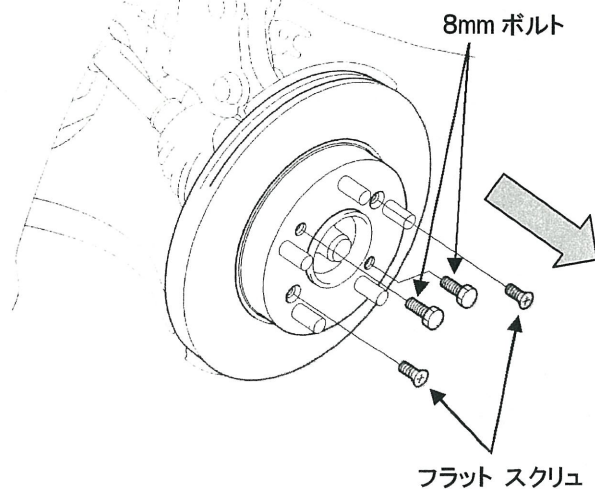
- ①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。
- ②ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。
- ③6mmボルトを取外しブレーキ ホース ブラケットをダンパから外す。



- ④キャリパ取り付けボルトを取外しキャリパをナックルから取外し、キャリパを針金などで吊る。
※キャリパを吊る際、他の部品に損傷を与えないように充分注意すること。

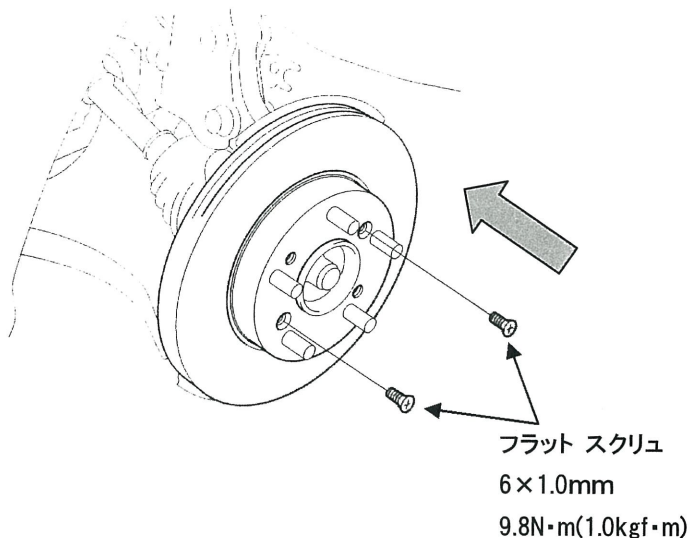


- ⑤インパクト ドライバ等を用いてフラットスクリュを取外し、フロント ブレーキ ディスクを傾けないよう注意して取外す。
※ディスクが固着している場合は8mmボルト 2 本を均一に締め込み取外す。



2. 無限フロント ブレーキ ディスクの取付け

- ①ハブとディスクの合わせ面の清掃を行なう。
- ②無限フロント ブレーキ ディスクの左右を確認してハブに取付ける。
- ③フラット スクリューを規定トルクで締め付ける。

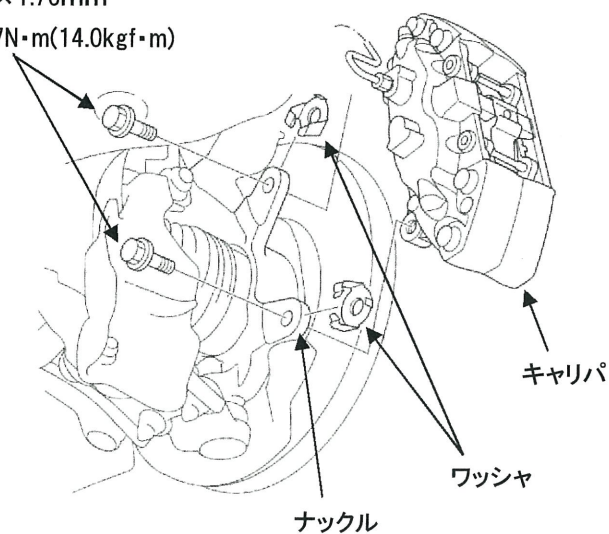


- ④ナックルからワッシャを外してマウント部を清掃後、ワッシャを取付ける。

キャリパ 取付けボルト

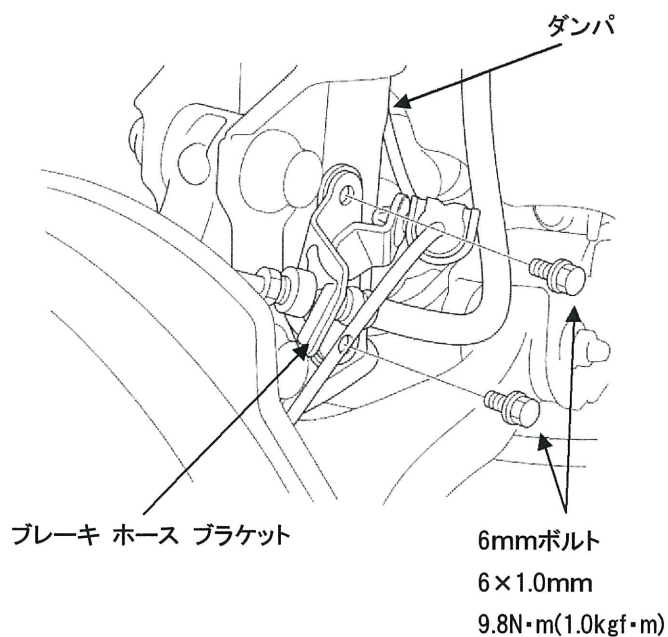
12×1.75mm

137N・m(14.0kgf・m)



- ⑤キャリパをナックルに取付け、キャリパ取り付けボルトを規定トルクで締め付ける。

- ⑥6mmボルトでブレーキ ホース ブラケットをダンパに取付ける。



- ⑦ブレーキ ペダルを数回踏んで、ピストンを押し出しブレーキが効くことを確認する。

- ⑧必要に応じてエア抜きを行う。

3. 取付け後の確認

- ①マスタ シリンダのリザーバ タンクのブレーキ フルード量を点検する。
- ②ブレーキ ホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。
- ③ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット締め付けトルク
108N・m(11.0kgf・m)
※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってください。